

サケの湖

サケが淡水の川や小川で誕生し、海へと移動し、産卵の為に再び淡水の川に戻ってくることは誰でも知っています。ですので、一生を淡水の湖で過ごすサケの種があると聞くと驚くかもしれません。支笏湖にはヒメマスと呼ばれるベニザケの一種が生息しています。ヒメマスは近くの孵化場で飼育された後、ほぼ1年中釣りが禁止されている湖へと放流されます。夏のわずかな期間だけ釣りが解禁となり、ヒメマスを目当てに釣り人がやって来ます。ヒメマスは地元が誇る美味とされており、支笏湖周辺のほぼ全てのレストランのメニューで、様々な形で調理されたヒメマスを見つけることができます。